

第3回策定委員会の指摘事項及び対応

指摘箇所	指摘事項	対応
全般	統計に用いられている指標等、用語の注釈を入れてほしい。	内部環境の指標につき、解説を用意した。(P11)
全般	大見出し、中見出し、小見出し、説明と見ていくと、説明と見出しが合致していない箇所があるので、記載内容を見直してもらいたい。(P4など)	内容を精査し、見出しや本文に修正を加えた。
全般	『安全安心』について、P6外部環境では「防災防犯意識を高める」、「消防救急体制の充実」などと狭義な内容であることに対し、P17内部環境では医療や健康寿命、犯罪等広義となっているので、語句の指す内容の統一が必要ではないか。	内容を精査し、本文においてふれる事項等に修正を加えた。また、分野の見出しを「健康・医療、安全安心等」と改めた。
外部環境全般	大きい括りのものから、個別的な政策へという順序に並べた方がわかりやすいのではないか。	内容のレベル感を勘案し、並べ替えた。
P8 ⑦	ここでのSDGsには環境問題の記載しかない。タイトルを環境関連とした上で、各項目の説明の中でSDGsに触れるか、特出しして③としてSDGsの内容を集約するか、どちらかにした方が良いのではないか。	内容を精査し、本文においてふれる事項等に修正を加えた。
P8 ⑧	取り上げられ方が少し唐突な印象があるので、まとめ方を検討してもらいたい。	⑧のDXにつなげる意図があるので、中間報告の位置のままとしている。
P6 ④	①の「高齢化の進行」との関係が強いため、項目を分けず、一連の流れでまとめた方が良いのではないか。	①でいう「高齢化」は、人口減少や人口構造の変化、それらが及ぼす社会的影響という流れで言及している。対して、④はQOL等個人生活の充実支援という側面から述べているので、中間報告のままとしている。
P7 ⑤	タイトルに多様性の「重視」とあるが、「尊重」という言葉を使った方が良いと思う。また、一か所「ですます調」になっているので、修正してほしい。	修正した。
P7 ⑤	「障害者」というキーワードがないため、内容に追記してもらいたい。	加筆した。
内部環境全般	比較対象が近い市ばかりで、目線が狭いように思う。首都圏平均や県平均を入れるなど、広い目線で見ることで論じられるものもあると思う。	埼玉県の数値を盛り込んだ。なお、国や、県外他自治体の数値は、比較が広汎となり過ぎ狙いがぼやけることや、統計の数値が同一基準で算定されておらず比較困難(例:健康寿命)なケースがあるため、盛り込んでいない。
内部環境全般	高齢化への対応につながる調査が不足しているのではないだろうか。例えば、統計指標に「介護認定率」などを入れた方が良いのではないか。	「要介護(要支援)認定率」を追加した。※ただし、認定率上位を見ると、秩父市・皆野町・小鹿野町に続くのがさいたま市であり、必ずしも「高齢化の状況」が反映されたものではないため、注意が必要と考える。
都市比較<地勢>	比較対象が近隣・東武東上線沿線市となっている中で、日照時間等を比較する効果が薄いと思う。	日照時間に限らず、東武線沿線都市および県を比較する中で意義が薄いというご意見を踏まえ、「地勢」という項目そのものは削除し、通勤時間、住宅平均地価を他の分類に移動した。
都市比較<人口> P13	「人口」の分析において、「人口増減率」とあるが、何に対しての増減率なのかかわからない。	内部環境の指標につき、解説を用意した。(P11)
都市比較<所得・住宅・生活環境> P21	「生活」の各指標について、指標が多岐に渡り、関連性が弱く、これらを一律に「生活」としてまとめることに違和感がある。	括りを「生活」から「所得・住宅・生活環境」に改めた。